



学生の「分からない」を親身にサポート 基幹教育センター



数学・物理の基礎学力UPを中心に、様々な学習相談に対応しています



ラーニングcommonsとも呼ばれています

100号館の2階奥にあるガラス張りの施設「基幹教育センター」は、「基礎科目支援体制」の拠点として設立されました。工学分野においては、**基礎科目というのは数学と物理**になります。

学生の皆さんは、**授業の一環、あるいは自習として、この施設に来て勉強や相談をすることができます。**ここには**専門書籍が充実**していて、**講師やSA（スチューデントアシスタント）による添削や指導も受けられるため、困った時の拠り所としてぜひ活用してください。**

基幹教育センターのサポート内容

数学と物理 + 専門科目等の支援

1
年
次

1. リメディアル（学び直し）教育
…数学と物理が苦手な学生が授業の一環として利用（演習＆添削）

全
学
年

2. 通常授業 …課題やレポートの添削
3. 専門科目や大学院入試のフォロー（SAの協力）
4. 講義中の演習問題の質問対応

高
校
生

5. 入学前教育（教材に関する質問対応と学習サポート）



基幹教育センター所属職員

事務員
荒川 彰子



センター長
江藤 徹二郎（専門：物理）



学士課程基礎教育部門長
境 優一（専門：数学）



徐先生（専門：物理）



国公立大学で二十数年間物理学を教えました。何でも質問に来てみてください。

小倉先生（専門：物理）



小さいことでも質問してください。理解できるようサポートします。

諏訪辺先生（専門：数学）



週3回、LCにいます。些細なことでも構いません。何でも質問に来て下さい。

原先生（専門：数学）



小さな『分からない』を取払い、スッキリ理解できるよう支えます。

（江藤先生よりメッセージ）

専用LINEに登録すればすぐに相談ができる体制を整えています。勉強に対する不安を解消するには、「**できるようになった**」という**成功体験の積み重ねが大切**だと思っています。そのためにも、本学では特定の授業はレベル分けをしておこなっています。基幹教育センターにいらっしゃる先生は、「高校で習ったからできるよね」といったスタンスではなく、**苦手意識のある学生に寄り添い、褒めてくれる方ばかり**ですので、「**ここに来ればなんとかなる**」と思って、ぜひセンターに来てほしいです。

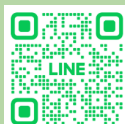
（境先生よりメッセージ）

かつて教員をされていた講師が多いので、**勉強以外の面でも色々サポート**してくださっています。人間関係ができてくると、プライベートの相談をする学生もいます。「**分からないことが分からない**」という人も私たちが一緒に考えますので、ちょっとでも不安を感じたら気軽にセンターを頼ってください。

基幹教育センターについての詳細はHPの特集記事をご覧ください

◆ 利用時間：通常講義期間中は10：00～17：00です。

◆ 予約方法：①（在学生）Moodleから
②（在学生）直接基幹教育センターで
③（在学生＆入学予定者）LINEから 登録はこちら ➡



センター概要と
利用する学生の声



SA特集➡



基幹教育センターを利用している学生の声



4年間通って好成績を維持！ 矢野好晃（やのよしあき）さん — 建築・設備工学科 4年

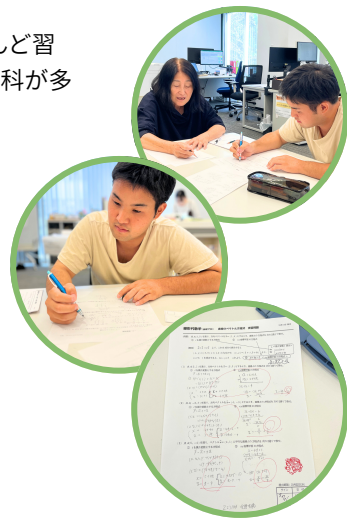
浮羽工業高校建築科（建築設計コース）出身。リメディアル教育の初年度に入学。設備関係の会社に就職予定。

工業高校では建築の専門科目を中心に学んでいたのですが、数1・数2はやっていましたが、数A・数Bはほとんど習っていない状態で入学しました。数学に限らず、国語、英語、物理など高校で踏み込んで教わっていない教科が多かったので、最初は全くわからなくて心配でした。

基幹教育センターのおかげもあって1年生の前期の成績が良かったので、できるだけ維持したくて、最高評価の「秀」（90点以上）を目指して頑張ってきました。分からないことがあっても、センターに相談すれば、かなり広範囲に対応していただけます。私は、週1回くらいの頻度で来て、勉強したり、雑談したりしています。

▼矢野さんがこれまで相談された内容

力学や憲法など／実験レポートの書き方／内申書の書き方／進路や就職に関する相談（SPIなども）



基幹教育センターで教えているSAの声

相原和弥（あいばらかずや）さん — 交通機械工学科 4年

飛行機が好きで航空宇宙システム工学コースに入学。来年度からは本学大学院でスペースプレーン（Space Plane）の研究をする予定。

通信制の高校を卒業後、1浪して入学しました。SA2年目です。数学と物理は得意な方で、大学1～2年生の時に塾講師のアルバイトをしていた経験が役に立っています。今は1年生のリメディアル教育を担当することが多いですが、交通機械工学科の専門科目（電気工学や航空宇宙概論など）を教えることもあります。演習プリントなどは溜め込むと大変なので、分からなくなった段階で来てくださいね。「微分積分」や「力学」は得意分野なので、苦手な方はぜひご質問ください！



篠原美琴（しのはらみこと）さん — 建築・設備工学科 4年

高校卒業以来続けている塾講師のアルバイトでは中高生を指導。大規模施設を扱う設計事務所に就職予定。

SA2年目です。1年生から4年生まで幅広く、数学、物理、建築・設備工学科の専門科目「構造力学」などを教えています。理解度を把握するのは得意な方だと思います。あまり授業に行っていなかった学生さんが、定期的にセンターに通ううちに授業にも行くようになって、試験で2位になったと報告してくれた時は嬉しかったです。基幹教育センターは絶対に来てよかったと思える場所ですし、他のSAや先生方も優しく教えてくれるので、一緒に楽しく勉強していきましょう！



平田一翔（ひらたかずと）さん & 野田悠太（のだゆうた）さん — 大学院電子情報システム工学専攻 1年

（平田さん）情報関係の専門科目は私たちが対応しています。基礎科目については、授業で出された課題を基幹教育センターで添削してもらうという流れが出来てきたので、週1回定期的に来る学生が増えました。私自身、大学1年までコロナ禍で苦労して、最初の頃はこのセンターの存在も知らなかったの分らない時は自分で調べるしかなかったのですが、知っていたら学校生活や勉強がもっと楽になっただろうと思います。皆さんも不安や大変なことがあると思いますが、勉強に限らず就活やバイトなど何でもいいのでぜひ質問や相談に来てください。

（野田さん）大学院ではAIを使って特別支援学校の生徒のために就労支援システムの開発研究をしています。高校で数3Cを習わなかったのが不安でしたが、1年生の頃に週2～3回基幹教育センターで数学や物理を勉強したおかげで今に至ります。平田さんと2人で一人を教える時は役割を分担して効率的にやっています。ここはここは先生や先輩との距離が近く丁寧に一から教えてもらえるので、ぜひ活用してください。

Q. お互いのすごいと思うところは？

平田くんは数学が得意で計算方法の説明が上手です！

野田くんは洞察力が鋭くて、すぐに学生の得意不得意や理解度を把握して教えているのがスゴイ！



平田さん

SA 3年目のベテラン



野田さん